

井の頭恩賜公園花便り

ヤツデ (八手)



枝の頂部から直径5mmほどの白い小花が穂状に集まって咲きます。花には5枚の白い花弁があり、芳香を放ち、滴るような蜜ができるため、虫が多数集まります。花の後にできる果実は直径5mmほどの小さな球形で、緑から紫がかった茶色、そして黒へと変色し、翌春にかけて熟していきます。

エチゼンスイセン(越前水仙)



花の中心部は黄色、他の花弁は白で、扇状に花をつけるのが特徴です。花期は11～3月です。

原産は地中海沿岸部で平安時代末期に中国を経て渡来し、野生化しました。関東以西の海岸部に群生が見られ、越前海岸が有名で福井県の県花であり、名前の由来となっています。

